

日本アプライド・セラピューティクス学会

Japanese Society for Applied Therapeutics

賛助会員入会のしおり

日本アプライド・セラピューティクス学会の目的

少子高齢化社会を迎えているわが国は、「国民の健康で豊かな生活」と「医療費の抑制」の両立という課題に直面しています。医療において、薬物治療は大きなウエイトを占めており、安心、安全で、かつ、有効で合理的な薬物治療を提供することは薬物治療を担う医師・薬剤師の責務であります。世界的には、大規模臨床試験による根拠に基づく薬物治療が基本になり、経済的で合理的な薬物治療が行われています。このため、わが国においても、医師と薬剤師が協力して、患者に良質で安価な薬物治療を提供することが不可欠であります。

『日本アプライド・セラピューティクス学会』は、医療を受ける者に対して安心、安全かつ良質な薬物治療を提供するために、薬物治療に関して、評価、研究、普及、教育などの活動を行うことを目的としています。医療用医薬品、一般用医薬品と問わず、補助的非薬物治療を含め、薬物治療が科学的で合理的なエビデンスに基づいて行われることを目指します。

そのため、以下の活動を通じて、科学的で合理的なエビデンスに基づく薬物治療、非薬物治療の確立のための社会に向けての提言、普及活動に取り組みます。

- 1) 予防や治療に用いられる医薬品、補助的非薬物治療の有効性、安全性に関する評価、解析
- 2) 予防や治療に用いられる医薬品、補助的非薬物治療の患者アウトカム、医療経済上のアウトカムに関する評価、解析
- 3) 科学的で合理的なエビデンスに基づく薬物治療、非薬物治療の遂行上の課題の検討
- 4) 科学的で合理的なエビデンスに基づく薬物治療、非薬物治療の確立のための取り組み上の成果・課題の検討
- 5) 科学的で合理的なエビデンスに基づく薬物治療、非薬物治療の確立のための医学教育、薬学教育に関する課題の検討
- 6) 薬物治療ガイドラインの作成
- 7) 薬物治療を担う医療関係者の育成
- 8) 中立で公正な医薬品情報を提供するためのネットワークの確立

日本アプライド・セラピューティクス学会の主な活動

年会の開催(年1回)

学術講演会、講習会等の開催(年数回)

会誌アプライド・セラピューティクスの発行

会報の発行

課題毎の調査・研究活動(小委員会活動)

医薬品、補助的非薬物治療の有効性、安全性に関する情報の収集、解析

学会名の由来

アプライド・セラピューティクスは英語のApplied Therapeuticsに因んだ名称です。個々の患者の病態に応じて治療に最も適当な薬剤を選択し、治療を進めるという私たちの趣旨、目的をうまく表現した言葉と考えました。また、Applied Therapeuticsは、Koda-Kimble先生、Young先生による監修の同一の書籍名、“Applied Therapeutics The Clinical Use of Drugs”でもあります。科学的、適当な薬物治療を進めていくための薬剤選択の視点と考え方を示した世界的な名著です。私たちは、科学的、適当な薬物治療を研究、評価、教育することを目的とする学会の名称として、その名著の中に流れる哲学を踏襲したいという気持ちからも、学会名としました。

日本アプライド・セラピューティクス学会
入会申込手続きについて

下記の要領にしたがってご記入の上、下記、日本アプライド・セラピューティクス学会事務局
会員係宛に FAX(FAX. 03-6267-4555)にてご送付下さい。

記

(Ⅰ)入会申込書の記入要領

1. 入会申込書の会員情報は、コンピュータに登録させますので、楷書ではっきりご記入下さい。
2. 本会の賛助会員会費は1口50,000円です。ご希望の口数を所定の欄にご記入下さい。
3. 本会の会計年度は1月～12月です。ご入会希望の年度を所定の欄に西暦でご記入下さい。

(Ⅱ)会費の送金方法について

入会申込書をご返送いただいてから2ヶ月以内に専用の振込用紙をお送りいたしますので、最寄りの郵便局よりお振込み下さい。

(注)会社名称・所在地等、入会申込書の記載事項に変更があった場合は、すみやかに書面にてご連絡下さい。

日本アプライド・セラピューティクス学会事務局 会員係
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1
パレスサイドビル (株)毎日学術フォーラム内
TEL. 03-6267-4550 FAX. 03-6267-4555
E-mail:asts@mynavi.jp
学会HP: <http://www.applied-therapeutics.org/>

